

● 令和8年度 講演会 第3回『神経・筋疾患』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 小林 良行 先生

実施日時：令和8年9月7日（月）14：00～15：30

会 場：オンライン開催（ZOOM 使用）

対 象 者：神経・筋疾患の家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族9名、看護師8名、保健師3名、養護教諭3名、薬剤師・保育士・
療育関係・言語聴覚士・相談支援員・看護学生・不明 各1名
（計30名）

担当：東部保健所

● 講演内容

- ① 発作性疾患（てんかん） West 症候群、Lennox-Gastaut 症候群など
- ② てんかんの治療について
- ③ 筋疾患（筋ジストロフィー）
- ④ 神経皮膚症候群（結節性硬化症）



● アンケート結果より

＜参加された方の感想＞

「講師の分かりやすい講話で知識を得ることができました。ありがとうございました」

「先生の話しがとても分かりやすかったです。ありがとうございました」

「新薬情報や遺伝子治療の状況などを含めて、幅広く教えて下さると嬉しいです」

「少しでも病気の知識の向上や治療へ役立てばと思い参加しました。講師は面識のない中色々な質問に答えていただきありがとうございました。日々色々な新薬が開発され、少しずつ治療の現場も改善されている状況を感じ諦めずに続けていく意欲が改めて湧きました。また、今後も参加させていただければと思います。ありがとうございました」

「講演を聞き、疾患についてよく分かっていなかった部分も多く、これまでの関りを改めて考える機会となりました。「一概に言えない」とおっしゃられる通り、一人一人その時その時の状況で変わっていくものなのだということも分かり、私たちも日々児童の様子をよく見ながら手探りですがよりよい関わりをしていきたいと思いました。ありがとうございました」

「専門的な知見からお話を聞くことができ、大変勉強になりました。学校としては、保護者との連携を密に取りながら、安全面への配慮を行っていきたいと思います。他の講演につきましても、機会がありましたらぜひ参加させていただきたいです」

「18 歳の息子がいます。未就学児のころから講演会に参加させていただいております。今回も案内を郵送でいただきありがとうございました。ZOOM なので気軽に参加できて良かったです。既に小児ではなくなりましたが、新しい薬の情報など大変役に立つので今後も参加させていただきたいです」

「仕事もあり、全てが聞くことが出来ず残念でした。また土日などに開催されると助かります」

●担当者より一言

神経・筋疾患の概要から診断、最新の治療薬やてんかんに関する詳しい説明・遺伝のお話や発作時の対応まで丁寧にお話頂きました。筋ジストロフィーの難しい病態と治療もかみ砕いて説明を頂き、参加者の理解も進んだ事かと思えます。毎年筋ジストロフィーの遺伝子レベルでの治療法の進歩に感嘆します。

今回も事前質問をいただき、関係者からもご参加が多数ありました。講師からは質問にも真摯にご回答いただき大変有意義な会となりました。